

原発 ゼロ にむかって

2013年4月5日 No.47

<http://www.tokyominiren.gr.jp/>

編集・発行／東京民医連事務局 tel : 03-5978-2741 fax : 03-5978-2865 mail : sien@tokyominiren.gr.jp

「原発事故を伝えたい あなたが私にならないために」

2/23 北区高齢者集会にて浪江町住民語る

2月23日に行われた第25回北区高齢者集会にて、福島県浪江町下津島住民・菅野みずえさんによる講演、「原発事故を伝えたい・あなたが私にならないために」が行われました。

講演では、「鴨は放射線量が高く福島では食べないが、他県に渡って収穫されたものは果たしてどうか。食の不安は福島だけの問題ではない」「厚労省の役人は、住民との話し合いで100gで573ベクレルのなめたけを『安全』と言い、怒りを買った」「仮設住宅で認



知症を発症した方がいたが、対応できる施設や医療機関などなく、住民間で対応せざるをえない」など、現地の実態が語られました。参加者は厳しい現実に衝撃を受けつつも、これからの北区の反原発の取り組みにむけて意気を高めました。

会場は140人の参加で、募金(福島応援こども募金)は4万円以上が集まりました。ほくと医療生協は文化行事として、ほっとカフェ(赤羽東)、健康チェック(王子)などでも活躍しました。
(ほくと医療生協・社保組織部ニュースより)

6/2 東京で“NO NUKES DAY”

原発をなくす全国連絡会、さようなら原発1000万人アクション、首都圏反原発連合(反原連)の3団体は4月3日記者会見を開き、6月2日に共同で「6・2 NO NUKES DAY(ノーニュークスデー)」を行うことを明らかにしました。

この行動は「6・2 NO NUKES DAY」の統一ロゴのもと、3団体が連帯し共同で「同日アクション」に取り組むもの。全国連絡会は東京・明治公園から、1000万人アクションは芝公園から集会・デモを行い、二つの行動が反原連の国会大包围に合流します。安倍政権のもとで、民意とかけ離れた原発再稼働・新規建設の動きが強まるなか、原発再稼働に反対し「原発ゼロ」へ転換を求める運動を結集する行動です。

記者会見では、全国連絡会の長瀬文雄氏(全日本民医連事務局長)のほか、1000万人アクションの筑紫建彦氏、反原連のミサオ・レッドウルフ氏らがコメント、長瀬氏は「3月10日は全国で300をこえる行動が取り組まれました。6月2日には全国の仲間が東京に集結する大きな運動をつくるため、全力をつくしたい」と呼びかけました。



● 6・2 原発ゼロをめざす中央集会(仮称)

目的:①即時に原発ゼロの日本の実現を求め、原発再稼働の反対する意思を示すデモンストレーション ②福島事故の被災者に連帯してたたかうことをアピール ③全国のたたかひの結節点としての交流の場

主催:原発をなくす全国連絡会 場所:明治公園

第一部:11:00 全国の運動交流を中心においたブース企画

第二部:13:00 原発ゼロの日本の実現、原発再稼働反対をアピールする集会

第三部:14:00 主張をアピールするデモ行進

★デモ終了後、首都圏反原発連合主催の「反原発☆国会大包围」に合流

(タイムスケジュールは予定で、変更する場合があります)

